

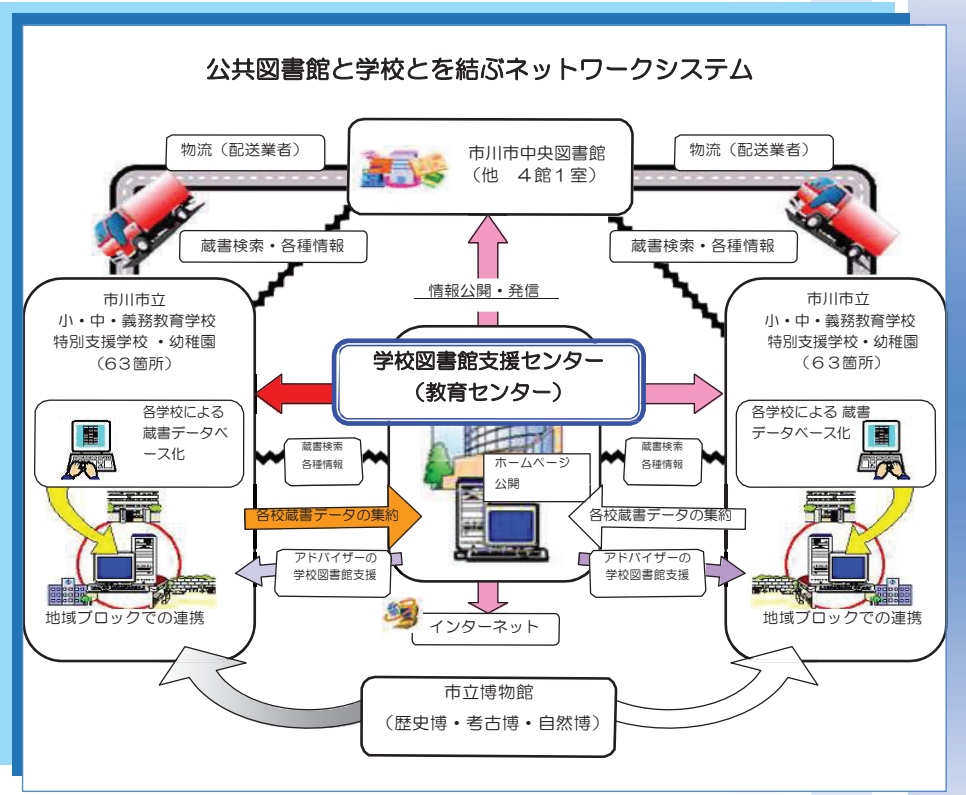
市川市 読書教育・学校図書館活用 施策と研究のあゆみ

年度	学校図書館関係	公共図書館関係 他
1950 (昭和25)		〇市川市最初の公共図書館が市川小学校内に開設
1957 (昭和32)		〇葛飾八幡宮境内に新公共図書館完成・開館
1960 (昭和35)	〇読書感想文集『いちかわ』第1号発行	
1966 (昭和41)	〇市川小「国語科における読書指導」全国公開実施 (文部省指定)	
1979 (昭和54)	〇学校司書配置開始 (国分小・富貴島小・鬼高小)	〇「市川子どもの本の会」発足 〇徳福図書館開館 ■「子どもの本200選」発行 (市川子どもの本の会、学校図書館教育研究会) 〇市民図書館開設 (塩塚小、稲越小) 〇行徳図書館新館開館
1981 (昭和56)		
1982 (昭和57)	〇読書指導員配置開始 (真間小・菅野小・行徳小) 〇全国学校図書館協議会「読書教育研究地域」指定	
1983 (昭和58)		〇南行徳図書館開館
1984 (昭和59)	〇全国学校図書館協議会「読書教育研究地域」公開研究会開催 (富貴島小・塩塚小)	
1985 (昭和60)	〇全国学校図書館協議会「読書教育研究地域」公開研究会開催 (鬼高小・百合台小・稲越小)	〇市民図書館開設 (福栄小)
1987 (昭和62)		〇平田図書館開館
1989 (平成元)	〇「公共図書館と学校とを結ぶネットワーク事業研究員会議」発足 (～6年度)	
1991 (平成3)		〇市民図書館開設 (大柏小) 〇「千葉県教育功労団体部」受賞 (市川子どもの本の会)
1992 (平成4)	〇学校司書・読書指導員の配置完了 (全小・中学校) 〇「ネットワーク事業」公開研究会開催 (行徳図書館・福栄小・妙典中)	
1993 (平成5)	〇図書館相互貸借システム【物流】実験開始	
1994 (平成6)	〇図書館相互貸借システム【物流】実施 (2週に1回、参加学校数：小10・中4)	〇市川市生涯学習センター (市川市立中央図書館) 開館
1995 (平成7)	〇「ネットワーク事業」本格実施 〇図書館相互貸借システム【物流】実施 (毎週1回に増便) 〇学校図書館専用ファックス電話、専用コンピュータ設置開始	
1996 (平成8)	〇文部省「学校図書館情報化・活性化推進モデル地域 事業」指定 (～平成10年度) ※ 実践協力校 (八幡小・福栄小・稲越小・六中・福栄中・国分高校) 〇図書館相互貸借システム【物流】実施 (毎週2回に増便)	
1997 (平成9)	〇学校図書館でのインターネット接続実験開始	
1998 (平成10)	〇文部省「学校図書館情報化・活性化推進モデル地域 事業」研究発表会 「東部地区学校図書館活用フォーラム」(文部省主催)と合同開催 〇「司書教諭の発令に係る検討委員会」発足・司書教諭の発令の発令開始	
1999 (平成11)	〇学校図書館蔵書管理検索システム導入開始 〇図書館相互貸借システム【物流】(全小・中学校参加 55校) ■「学びを支える人間ネットワークサポーターバンク資料集」作成	
2000 (平成12)	〇「石井誠教育振興基金」設置 (～平成20年度) 〇インターネット・LAN環境の拡大 〇文部科学省「学校図書館資源共有型モデル地域 事業」指定 (～平成15年度) ※ 研究モデル校 (二中ブロック：第二中・真間小・菅野小、三中ブロック：第三中・百合台小・八幡小・富貴島小・百合台小) ※ 研究モデル校 (真田小・鬼高小・二俣小・塩塚小・稲越小・妙典小・第六中・妙典中・市川東高校)	
2001 (平成13)	〇学校図書館へ学習専用コンピュータ5台設置 (全小・中学校55校) 〇「読書指導員」から「学校図書館員」に名称変更 〇図書館相互貸借システム【物流】(全小・中・高) 推進学校参加 8園56校	〇「子どもの読書活動の推進に関する法」 <「子どもの読書の日」4月23日>
2002 (平成14)	〇学校図書館蔵書データベース化完了 (全小・中学校55校) ■「市川市学校図書館チェックリスト」作成	
2003 (平成15)	〇文部科学省「学校図書館資源共有型モデル地域 事業」研究発表会開催 〇司書教諭の配置完了 (全小・中・高) 推進学校 56校	〇「子どもの読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (市川子どもの本の会)
2004 (平成16)	〇文部科学省「学校図書館資源共有型モデル地域 事業」指定 (～平成18年度) ※ 実践協力校 (国分小・大洲小・大野小・菅野小・三中ブロック：第三中・百合台小・八幡小・富貴島小・百合台小、大洲中ブロック：大洲中・大洲小・恵田小・福栄小・平流小・塩塚小・塩塚中) 〇「市川子どもの読書活動推進計画」策定	
2005 (平成17)	〇「コピーしてつくる学校図書館活用資料集」発行 (学校図書館教育研究会) 〇学校図書館蔵書管理検索システム入れ替え (全校一斉、8月) ●学校図書館活用授業実践単元数 2200単元を超える	〇「子どもの読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (鬼高小) 〇「子どもの読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (稲越小) 〇「子どもの読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (中央図書館) <「文字・活字文化振興法」>
2006 (平成18)	〇文部科学省「学校図書館資源共有型ネットワーク事業」研究発表会開催	〇「子どもの読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (塩塚小)
2007 (平成19)	〇「学校図書館支援センター」発足開始 〇学校図書館蔵書データベース化完了 (真田小の巨支校) 〇学校図書館支援センター設置 (支援スタッフ配置) ■「本のびっく(1号～2号、密着カラー版)」発行 (学校図書館支援センター・中央図書館)	〇「子どもの本200選(7訂版)」発 (市川子どもの本の会、学校図書館教育研究会)
2008 (平成20)	〇市川幼稚園がメーリングリストへ加入 (全8園) 〇「市川市学校図書館フェスティバル」開催 (於：市川市文化会館、記念講演：片山尚氏、参加者：約360名) 〇学校図書館活用授業実践事例集 発行 (学校図書館支援センター) ■リーフレット『市川の学校図書館』作成	
2009 (平成21)	〇文部科学省「学校図書館の活性化推進総合事業 (学び方を学ぶ)としての学校図書館機能強化プロジェクト」委託 ※ 協力校 (中山小・恵田小・稲越小・大洲小・塩塚小・第七中) ■30周年記念誌『あゆみ』発行 (市川子どもの本の会)	
2010 (平成22)	〇文部科学省「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究 (学び方を学ぶ)としての学校図書館機能強化プロジェクト」委託 ※ 協力校 (中山小・恵田小・稲越小・大洲小・塩塚小・第七中) ■「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」 〇「学校図書館活用授業実践事例集・3」発行 (学校図書館支援センター) ■リーフレット『市川の学校図書館』作成	■国民読書年 〇読書票『ちば』推進事業 市内小・中学校「優良学校図書館」認定48校
2011 (平成23)	〇文部科学省「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (稲越小・大洲小・第七中) ■「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (中山小・恵田小・稲越小・大洲小・塩塚小・第七中) 〇「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (中山小・恵田小・稲越小・大洲小・塩塚小・第七中) ■リーフレット『市川の学校図書館』平成24年度版作成	〇「子どもの読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (中国分小) 〇読書票『ちば』推進事業 市内全小・中学校「優良学校図書館」認定
2012 (平成24)	〇文部科学省「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (大洲小・第七中) ■「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (稲越小・大洲小・第七中) 〇「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (稲越小・大洲小・第七中) ■リーフレット『市川の学校図書館』平成24年度版作成	〇「子どもの読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (福栄小) 〇読書票『ちば』推進事業 市内全小・中学校「優良学校図書館」認定
2013 (平成25)	〇文部科学省「種々な学力の育成に係る実践的調査研究 学校図書館担当職員の効果的な活用方法と求められる資質・能力に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (新井小・塩塚小・第七中) 〇文部科学省委託「平成21～24年度 種々な学力の育成に資する学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」発表会 (於：市川市生涯学習センター) 〇「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究4」発行 (学校図書館支援センター) 〇読書票『ちば』推進事業 市内全小・中学校「優良学校図書館」認定37校	
2014 (平成26)	〇文部科学省「種々な学力の育成に係る実践的調査研究 学校図書館担当職員の効果的な活用方法と求められる資質・能力に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (新井小・塩塚小・第七中) 〔千葉県〕種々な学力の育成「読書」事業協力校 (第五中) 〇「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究5」発行 (学校図書館支援センター) 〇「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (新井小・塩塚小・第七中) 〇読書票『ちば』推進事業 市内全小・中学校「優良学校図書館」認定51校	
2015 (平成27)	〇文部科学省「学校司書の資格・職能の在り方や資質能力の向上等に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (塩塚小・第四中・第七中) ■「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究6」発行 (学校図書館支援センター) 〇「子どもの読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (福栄小) 〇読書票『ちば』推進事業 市内全小・中学校「優良学校図書館」認定	
2016 (平成28)	〇文部科学省「学校司書の資格・職能の在り方や資質能力の向上等に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (塩塚小・第四中・第七中) 〔千葉県〕種々な学力の育成「読書」事業協力校 (国分小) 〇「学校司書」から「学校司書」に名称変更 ■「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究7」発行 (学校図書館支援センター) 〇読書票『ちば』推進事業 市内全小・中・義務教育学校「優良学校図書館」認定 〇4年目教員対象授業力アップ研修会開始	
2017 (平成29)	〇文部科学省「学校司書の資格・職能の在り方や資質能力の向上等に関する調査研究」委託 ※ 協力校 (塩塚小・第四中・第七中) 〇読書感想文集『いちかわ』休刊 ■「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究8」発行 (学校図書館支援センター) ■リーフレット『市川の学校図書館』平成29年度版作成	
2018 (平成30)	〇文部科学省「学校図書館能力ドライン」を構築した学校図書館の活用に関する調査研究」委託 ※ 協力校：第七中 〇「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究9」発行 (学校図書館支援センター)	〇「子供の読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (南行徳中)
2019 (令和元年)	〇文部科学省「学校図書館能力ドライン」を構築した学校図書館の活用に関する調査研究」委託 ※ 協力校：第七中 〇「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究10」発行 (学校図書館支援センター) 〇「子供の読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (第七中)	
2020 (令和2年)	〇文部科学省「学校図書館の振興に向けた調査研究」委託 ※ 推進協力校：第七中 ■「学校図書館の振興に向けた調査研究1」発行 〇「子供の読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (菅野小)	
2021 (令和3年)	〇文部科学省「学校図書館の活性化に向けた調査研究」委託 ※ 推進協力校：曾谷小 ■「学校図書館の活性化に向けた調査研究1」発行 〇「子供の読書活動優秀実践校文部大臣表彰」受賞 (第一中)	

市川市の学校図書館

生きる力・夢や希望を育む学校図書館

市川市では、公共図書館と学校図書館、さらに学校図書館相互のネットワークを構築することにより、学校図書館を中心とした学校の教育機能を高め、児童生徒の「豊かな心」と「自ら学ぶ力」を育み、生涯にわたって学び続ける市民の育成をめざしています。



市川市教育委員会

学校図書館支援システム & 「学校図書館部会」

学びを支える 人・物・情報

市川市の学校図書館は、子供たちの読書活動や学習活動に、豊富な図書をはじめとする様々な情報を提供し、豊かな読書力や言語力と確かな問題解決能力を育成しています。

「生きる力・夢や希望を育む学校図書館」を市のめざす学校図書館像として掲げ、具体的には「読書生活を支える図書館」「学習を支える図書館」「研究を支える図書館」の3つの機能を併せ持った図書館づくりを推進してきました。さらに、これら3つの機能を充実させるためにその基盤となる「いつでもだれでも自由に使える図書館」「多様な資料、外部機関と結ばれた図書館」「家庭・地域とともに歩む図書館」の確立に努めています。

めざす学校図書館像 生きる力・夢や希望を育む学校図書館

- 学習を支える図書館**●
- ・教科学習等の資料提供
- ・「調べ学習」への支援
- ・学習関連での読書活動、読書案内

- 読書生活を支える図書館**●
- ・多様な読書活動
- ・学校生活を広げる読書案内
- ・各種図書館行事、活動
- ・学級への団体貸出
- ・個に応じたレファレンス
- ・児童生徒の心の支援

- 研究を支える図書館**●
- ・発達段階を考慮した指導計画の立案援助
- ・学習単元の開発
- ・学習のねらいの把握
- ・資料の吟味、収集、提供
- ・個に応じたレファレンス

- ◇**いつでもだれでも自由に使える図書館**◇
- ・常時開館、常時対応
- ・一人一人の児童生徒及び教職員に対する支援
- ・使いやすい館内レイアウト、配架
- ・簡単で便利な図書管理検索システム
- ・柔軟で魅力的な蔵書構成



- ◇**多様なメディア、外部機関と結ばれた図書館**◇
- ・視聴覚メディア等図書以外のメディア
- ・インターネット情報
- ・学校と公共図書館、学校相互を結ぶネットワーク（図書等の共有化）
- ・博物館との連携

- ◇**家庭・地域とともに歩む図書館**◇
- ・保護者、地域の方による学校図書館支援や読書活動（読書コミュニティ）
- ・人材に関する情報

市川市学校図書館支援センターの業務

市川市では、市川市教育委員会教育センター内に「学校図書館支援センター」を設置し、学校図書館への様々な支援を通して、学校図書館機能の充実・強化を図っています。

- 学校図書館活用に関する調査・研究
- 学校図書館アドバイザーによる学校図書館支援
 - ・読書教育、学校図書館業務への指導・助言・協働
- 物流ネットワークの運営・調整
- 情報ネットワークの整備・保守
- 学校図書館各種研修会の企画立案・実施
- 学校図書館への情報・資料の提供
- 教師用教材研究図書の貸出
- 学校図書館に関するデータの集約・分析
- 視察及び見学者への対応

など

「人のネットワーク」 <ネットワークを支える人の連携>

- すべての学校図書館に人の配置
- 市内54小・中・義務教育学校に学校司書
- 司書教諭の全校発令 ○校内学校図書館部会の組織化
- 学校図書館アドバイザーによる学校図書館支援（司書教諭・学校司書との連携）
- 読書教育全般への指導・助言 ○学校図書館業務に関する相談・助言・協働
- 公共図書館の学校支援の充実
- 学校支援を大きな柱に人の配置
 - ・読書活動・学習活動に必要な資料の貸出・学級文庫の団体貸出
 - ・出張おはなし会・教職員体験研修・児童生徒体験学習
- 保護者ボランティア・地域読書サークル等との協力
- 教育委員会各課の連携・協力
 - 教育センター・指導課・就学支援課・教育総務課の連携・協力



「情報ネットワーク」

<学校図書館を情報の基地に>

- 専用電話・蔵書管理用コンピュータ・インターネット接続
- メーリングリストの活用
- インターネットによる情報の取得
- 学校間蔵書の相互検索
- 公共図書館の全蔵書約100万冊を検索
- パソコンによる学校図書館蔵書管理

「物流ネットワーク」

<公共図書館と学校・学校と学校で図書の共有>

- 図書資料相互利用システム運営要項による運営
- 配送業者による委託業務
- 中央図書館を起点に2台の配送車が小・中・義務教育学校・特別支援学校・幼稚園63箇所を一巡する。
- 毎週2回 水曜日・金曜日に運行
- 貸出期間 原則として4週間
- 貸し出し冊数 制限無し
- 公共図書館にネットワーク専用図書
- ※「学校図書館年間利用計画」による計画的な図書館活用

校内における「学校図書館部」の役割と連携

—魅力ある教育課程と多様な学習活動を支援するために—



- 司書教諭の職務は、学校図書館経営の全体を把握し、教育活動全般を通して学校図書館活用の推進を図る。
- ・学校の教育計画の中に学校図書館を正しく位置づけ、学校図書館の目的を達成するための諸活動を推進する。
- 「学校図書館経営全体計画」等の立案及び作成
- 「学校図書館年間利用計画」の作成
- ・教育課程の編成、展開への支援や図書委員会の指導を行う。
- ・「市川市学校図書館チェックリスト」等により学校図書館経営を自己評価し改善する。

学校司書

- 専門職員として学校図書館内の活動を主たる職務内容とする。
- ・資料の整理や貸出などを主たる仕事とするが、レファレンスサービスや読書相談などの教育活動にもその専門性を活かして積極的に応じる。
- ・担任や教科担当者との連絡を密にし、読書活動や学習活動の支援に関わる。（資料の収集、提供やT、T）

学校図書館部教諭

- 学校図書館に関する職務を校務分掌として担当する。
- ・司書教諭や学校司書を助け、図書館活動を各学年の実態に合わせて充実させ、諸活動を行う。